

<b>授業科目名</b>	子どもと人間関係(2100223)		
<b>時間割名</b>	子どもと人間関係(34108)		
<b>時間割担当</b>	矢野正		
<b>実施期</b>	後期	<b>単位数</b>	2 選択
<b>曜日・時限</b>	水・4		

### 授業の目標・概要

幼稚園教員を目指す学生を対象として、幼稚園教育要領に示されている「人とのかかわりに関する領域『人間関係』」にかかわる内容について講義する。幼稚園教育における領域は小学校以上の科目とは異なり、それぞれが関連しあって総合的に教育されるものである。領域「人間関係」がどのようなねらいや内容を持ち、それらが他の領域とどのように関連しながら、幼児が経験する保育内容となるのかについて考えることができ、保育を展開することができる諸能力を身につけ、それを生かした指導案作成を行い、それによる模擬授業も行う。

### 学習の到達目標

- ・幼稚園教育における領域「人間関係」のねらいや内容を正しく理解し、その視点に添って保育をとらえることができるようにする。
- ・領域「人間関係」を通して、保育の中で展開される人間関係について考察し、自ら課題を解決する力を養う。
- ・幼稚園教育要領に則って指導計画を立てて模擬授業をするなどの実践力を身につける。

### 授業方法・形式

- 1.それぞれの学習テーマに対して、要領・テキストや資料を活用しながら授業を進めていく。
- 2.必要に応じて、取り上げるテーマに関するグループ・ディスカッションを行う。

### 授業計画

- 第1回 保育内容とは 幼児教育における領域は、どのようなものが学ぶ。
- 第2回 領域「人間関係」とは 保育における領域「人間関係」について、保育の中で展開される実践事例を通して学ぶ。
- 第3回 発達から見た人間関係 人間関係という視点から、幼稚園就園までの子どもの発達について学ぶ（主として0歳児）。
- 第4回 発達から見た人間関係 人間関係という視点から、幼稚園就園までの子どもの発達について学ぶ（主として1～2歳児）。
- 第5回 発達から見た人間関係 人間関係という視点から、幼稚園での子どもたちの発達について学ぶ（3～4歳児）。
- 第6回 発達から見た人間関係 人間関係という視点から、幼稚園での子どもたちの発達について学ぶ（4～5歳児）。
- 第7回 遊びの中で育つ人とのかかわり 幼稚園教育の中における遊びはどのような意味を持っているものか、主として「遊び」を論じたものを紹介し、遊びについて理解を深める。
- 第8回 遊びの中で育つ人とのかかわり どのような遊びや体験が、人とのかかわりを育てていくのか、3歳児の育ちから保育内容を考える。
- 第9回 遊びの中で育つ人とのかかわり どのような遊びや体験が、人とのかかわりを育てていくのか、4歳児の育ちから保育内容を考える。
- 第10回 遊びの中で育つ人とのかかわり どのような遊びや体験が、人とのかかわりを育てていくのか、5歳児の育ちから保育内容を考える。
- 第11回 模擬授業演習(1) 身の回りの人たちのことを知ろう 実際に学習指導案を書いて模擬授業を行う。
- 第12回 模擬授業演習(2) 友だちのことを知ろう 実際に学習指導案を書いて模擬授業を行う。
- 第13回 模擬授業演習(3) なかまづくりをしよう 実際に学習指導案を書いて模擬授業を行う。
- 第14回 保護者（家庭）を育てる役割を理解し、子育て支援・教育相談について考える。
- 第15回 授業の総括として、幼稚園生活における保育者としての在り方を、領域「人間関係」を通して考える。

### 成績評価の基準

毎回の授業中に行う小レポートを中心に評価し、授業に対する理解度をチェックする（30％）。示した課題への取り組みについて評価する（30％）。到達度確認で総合的な理解を確認する。（40％）

### 準備学習・復習及び授

- ・受講中に適宜ノートを取り、ノートそのものが参考資料となるようまとめておく。
- ・授業中に配布した資料については、ファイルし、整理しておく。
- ・日ごろから幼児へ関心を持ち、会話などのやり取りなどを記録しておく。
- ・『幼稚園教育要領』を参照し、その指導内容を確認し、学習指導案作成の際に活用する。

### 履修上のアドバイス及

講義中の私語・飲食・携帯電話の使用を禁止する。20分以降の遅刻は認めない。違反する者、他者に迷惑をかけ得る言動をする者には退出を命ずることがある。資料の予備配布は行わないため、欠席した学生は、次回講義までに出席した学生などから資料をコピーさせてもらうこと。

## 教材・教科書

矢野正・柏まり編著「保育と人間関係」嵯峨野書院

## 参考書

文部科学省「幼稚園教育要領解説」

石上浩美・矢野正「教育心理学」嵯峨野書院

石上浩美・矢野正「教育原理」嵯峨野書院

現代保育研究会編「現代保育内容研究シリーズ1『現代保育論』」一藝社

その他に、授業時に適宜紹介する。